汪主席の関兵を受ける國軍の精鋭

日華關係終局の成果

入東亞民族總進軍の巨步!

高會議

、物を網羅

南支水域の作戰更に强化

國民政府の日

率能づ先

使ひませう の優秀なの の優秀なの ませご品質 して

へ台鏡を

電を表で

府聲明發表

また( 誤論型 投資信託

實行に迅速を期す

日華新協定、近く一兩委員會

こんな病氣の方

時世五分入時世五分入時世五分入 100年 では年人人人 の受用をうく。 の受用をうく。 の受用をうく。 の受用をうく。 の受用をうく。

**和商課共產用法 2000年** 



店商岸山田代千 社會大株・袋池京東









京城寶塚劇場京城寶塚劇場場



新しい朝鮮史への一

大東亞戦 大東亞戦

(五)

忠疾性赈位 山之內製藥株式會

を開発店に有り 第0歳・100歳

大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きなな、 大きなな 、 、 、 、

東空貿易株式會社の場が「最近

W.

當時借來便支買此稅別法查 新聞日 市場と は 1 日本会主 (1 探視事

## 固める必勝態勢

参戦の快報に沸立つ華北

張廻らす鑛山道路

地下資源の徹底開發

おおおおおおおおお

家から五人、北支事風から太平

五見を戦の庭

繼剝ぎの足袋恥ぢず

る赤誠

(M) (M) 大叫府里里町三二八〇 (M) 大叫府里里町三二八〇









火華散る。國防錬成

都市對抗に江界優勝

愛國百人一首展開



**机切啡** 在產品豐富 な薬を教へます X字 類軍刀 いとせいとい



る

囯

五日 三月十日

**聚** 菊 一 文 字

今日も決戦明日も決戦

朝鮮電力株式會社

イフリーム

それは、金額が織りなす要!

マグチペン

Bるけつを氣元に人病 (遊惠主)

米英宣戦に汪主席を讃

線で活躍中の京城村氷登浦四一時に同教會で聖観必勝祈願祈酬を

反省ご自覺を

大いなる祭(3)

二芳 悌吉(繪) 中野 實(作) 銃後の援護に感謝

部立明治二十年 專 門 部 關長 大倉 邦彥 大學 資料

極長駐野山岡萬之助

京日案内

慰めませうと『花町二町画」して新春一月から毎水曜日午後七

一はい吸びながら昨夜の出っては一人で開始へ出て朝の空 を思ひ出してゐるのだつた。

半島人≧頑張れ 好調一途の簡保加入

創立明治十三年 學長 熊導 林积三郎

加入者の置行抵極は難態学監の値を振りて同九時第一日をおつち

の注意を促すと共に取締の完

學校長の講習

日一語運動聯盟

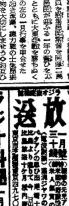
い釜返の郵貯

での延知に燃えた外金

海州一新春を近へいより 人試準備絕對廢止







フジオ科

東京農業大學

大學豫科

事門部

本島一大〇三書





昨年 同情金に見る銃後の心意氣 一倍

國恩に報ぜん

銃後の新春へ

戦果のゴム配靴給

乘り心地は全鮮

新年あけ、像で一定、各種資材の配備完了を持つて 八月頃から着工、年内に完成 街は明朗です 新生ジヤワ便り

學長 椎尾辨医

レジスター係無 製な器は「五歳まで自事協働 環塞主命本人來談るれ連動の事 環域本町 東域本町 大統領

古着点

する。 ・ は、 ・ は、

およう十三まで日本ニュースを設置物的船

貸衣裳

**窒素肥料 阪童 會社** 

政します日は早朝

| Table | Ta 那の勘太郎の勘太郎







二號型(五行)











日本ニユース (第1件四数) 東原線網幹作 東原線網幹作 東原線網幹作 東原線網幹作 東原線網幹作

和信映画館



上映



<u>የ</u>

完全なる協力を爲すものなるを宣明せり-動の決意ご信念ごを以て 軍事上、政治上、經濟-動の決意ご信念ごを以て 軍事上、政治上、經濟日華兩國政府は直ちに嚴肅なる 共同宣言を發出

| 兩國共同の宿敵なり、 帝國は擧惟ふに日華兩國の提携は自然の

を歩み進んで此の宿敵、帝國は擧國一致、新は自然の大道にして、

々
帝
國
の
冀
求
す
る
所
は
速
か
に

東亞攪亂の禍根

こ英米・府政民

印を見た、右に關し帝國政府において聲明を行ひ、また東條內閣總理大臣の談話が發表せられたる日華共同宣言』および『租界還附および治外法權撤廢』なごに關する日本國、中華民國間に協定調時國民政府大禮堂において重光特命全權大使、汪行政院々長の間に『戦争完遂についての協力に關す情報局發表『九日午後零時半』本日中華民國政府は米英兩國に對して宣戰を布告し、ついて午前十一

上海共同租界、 厦門共同租界及北京公使館區域回東合地の共同戦線に立つに至る、 此の秋に方り帝國は日の共同戦線に立つに至る、 此の秋に方り帝國は日の共同戦線に立つに至る、 此の秋に方り帝國は日本提携の根本特神に則れる 兩國關係の劃期的發展華提携の根本特神に則れる 兩國關係の劃期的發展華提携の根本特神に則れる 兩國關係の劃期的發展華提携の根本特神に則れる 兩國關係の劃期的發展華提携の根本特神に則れる 兩國關係の劃期的發展

に亘り凡ゆる好意的措置に出、
の承認、治外法權の撤廢等を

老

疲勞防止。能率增進

戦争完遂ニ付テノ協カニ・嗣スル日華共同宣言

同宣言

活力減退・眼精疲勞・神經衰弱配 億 カ・判 斷 カ ノ 増 强

使用範圍が廣汎 我國最初の特許

煉れば三倍量にふえる 五〇瓦一圓の廉價で

附及び治外

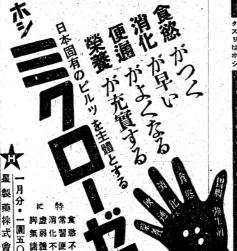
時の録

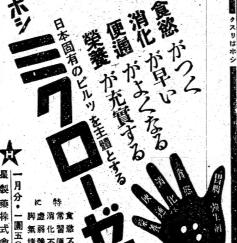
宣戰

大東亞戰必勝を期さん

















店商義野塩齡 城京 • 京京

五位 縣經優勝戰

先祖元 五段 坂藤

**兄城實践簿記學** 

人 琴 精 茶



刺戦と

対策の当然だった

銀盤、乙女の亂舞

**神宮水上大會第二日** 

楊中國副領事

今ぞ晴れん

胃の甲心

國志

明日リ曜 











副作用無く効果迅速